

# 夏期カナダ短期研修報告書

都市教養学部経営学系経済学コース三年 五十嵐純平

## はじめに

私が海外短期研修に参加しようとした理由は、自身の英語力不足を実感し成長させたいと感じたためである。私は就職活動を目前に控えているが、日々グローバル化が進んでいる現代社会において英語を話せる人材のニーズは高まっている。大学でも英語の授業はあるがそれだけでは不十分だと感じ、時間的な余裕のある学生時代に海外で英語の経験を積みたいと考えこのプログラムに応募した。

## YUELI (York University English Language Institute)

今回のプログラムでは、カナダで一番人口の多い都市であるトロントの北に位置するヨーク大学付属語学学校（YUELI）で学んだ。

この機関はヨーク大学に進学する学生向けの学校であり、アジア人を中心に世界各地から学生が集まっている。自分が所属したクラスでは、文法やイディオムから英語を用いてのプレゼンテーションなど、基礎から応用まで幅広い英語を学習することが出来た。また全員参加型の授業であり、

YUELI  
YORK UNIVERSITY ENGLISH LANGUAGE INSTITUTE



皆が能動的に発言することが求められている。これまで受けてきた日本式教育と異なり始めは戸惑ったが、次第に発言をすることが楽しく感じるようになった。

また現地のネイティブの学生と少人数で会話する Conversation Partner というアクティビティがあり、日常会話における英語スキルを高めることが出来た。

## 現地での生活

研修期間中は大学の独身寮に宿泊する。他の学生はルームシェアやホームステイをしている人も多いが、個人的には一人の時間がありリラックスできる時間があつたために一か月間ストレスなく過ごすことが出来たと考えている。基本的に食事は大学構内にあるフードコートで済みますのだが、いろいろな種類の食事がありとてもおいしいので不自由はなかった。

## 自由時間の過ごし方

週末は授業がないので、地下鉄に乗りトロント市内に遊びに行った。私は海外に行ったことがあまりなかったので、英語で書かれた看板や路面電車、お店で店員と英語で会話することなどすべてのものが自分にとって新鮮でとても楽しい経験となった。また、YUELI が提供する課



外学習では、ナイアガラの滝やCNタワー、世界一のジェットコースターがあることで有名なトロントワンダーランドにも訪れることが出来る。これらは個人で行くよりも割安なのでぜひおすすめである。

## 現地の治安

トロントは世界でも有数な安全な都市であり、実際自分たちが現地で過ごしてみて身の危険を感じることはほぼなかった。またカナダは多人種国家で黒人、アジア人も多い。加えてLGBTにも寛容であり多様性にあふれる国家だと感じた。大規模なチャイナタウンやイタリア人地区もあった。そのため日本人が現地人に絡まれたり金銭を要求されたりなどといったことは無かった。しかし、銃の乱射事件やマリファナの合法化などもあり一歩間違えれば命の危険もあるのだなとも感じた。



## おわりに

この一か月のプログラムを通して生きた英語に触れることで、リスニングとスピーキングの能力がかなり上達したと感じる。一か月では何も変わらない、という人もいるが、自身の取り組み方次第でいくらでも結果は出せるのだなと実感した。また語学だけではなく現地の生活や文化の理解が深まり、自分自身も人間的に成長することが出来たと感じる。